

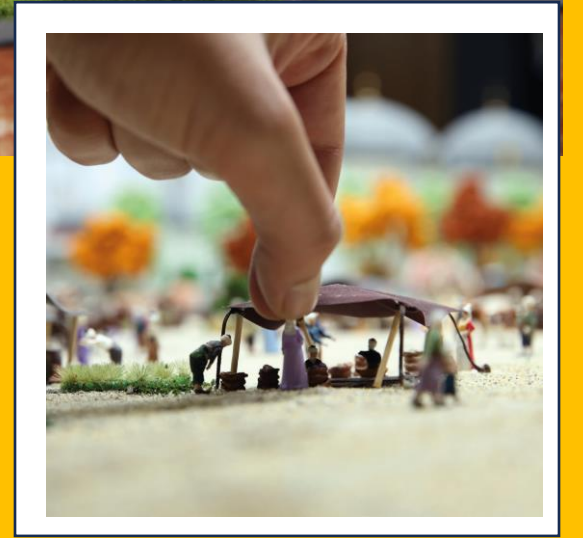
イスタンブール歴史半 島模型展

「400年前のイスタンブールの
暮らしはどうだったのか」





Topkapi Palace III. Court 17th Century



世界最大級の動く模型展示会

「イスタンブール歴史半島模型展示会」は、この規模では世界的にも数少なく、トルコ最大規模であり、イスタンブールのミニチュルク博物館の屋内エリア500平方メートルに展示されている。

文化、芸術、教育を世界で初めて組み合わせたこの並外れた模型展示には、10,000体のフィギュアと50,000個のLEDライトが含まれています。歴史は、何千人もの人々、馬車、火災、イエニチェリの反乱、たいまつ、煙突などの動く人物とともに現在に伝えられています。



Tiled Pavilion Kiosk



音、光、動きでわかる 400 年前のイスタンブールの生活

かつてローマ帝国、その後オスマン帝国の中心地であったイスタンブールの最も歴史的なエリア 400,000 平方メートルが、1/87 スケールの可動模型で復活しました。史料に基づいて、5 年の歳月をかけて完成したこの特別な展覧会では、30 平方センチメートルごとに異なる物語が動いているのを見ることができます。

この展示では、16 世紀から 19 世紀の 400 年間にわたるトプカプ宮殿からブルー モスクに至る地域の生活を描いています。

展示は3つのセクションで構成されています

ビデオ マッピング: 展覧会の入り口では、オスマン帝国とビザンチン時代の約1000 点の芸術的および文化的画像を使用した見事なビデオ マッピング アプリケーションが訪問者をお出迎えします。 魅力的な音楽に合わせたショーは 4 分間続きます。



メイン展示: 来場者は携帯電話で QR コードをスキャンするか、展示内のインタラクティブスクリーンから 11 か国語で情報を入手できます。 展示会では 10 分ごとに昼と夜のサイクルが見られ、あらゆる年齢層の訪問者を魅了します。



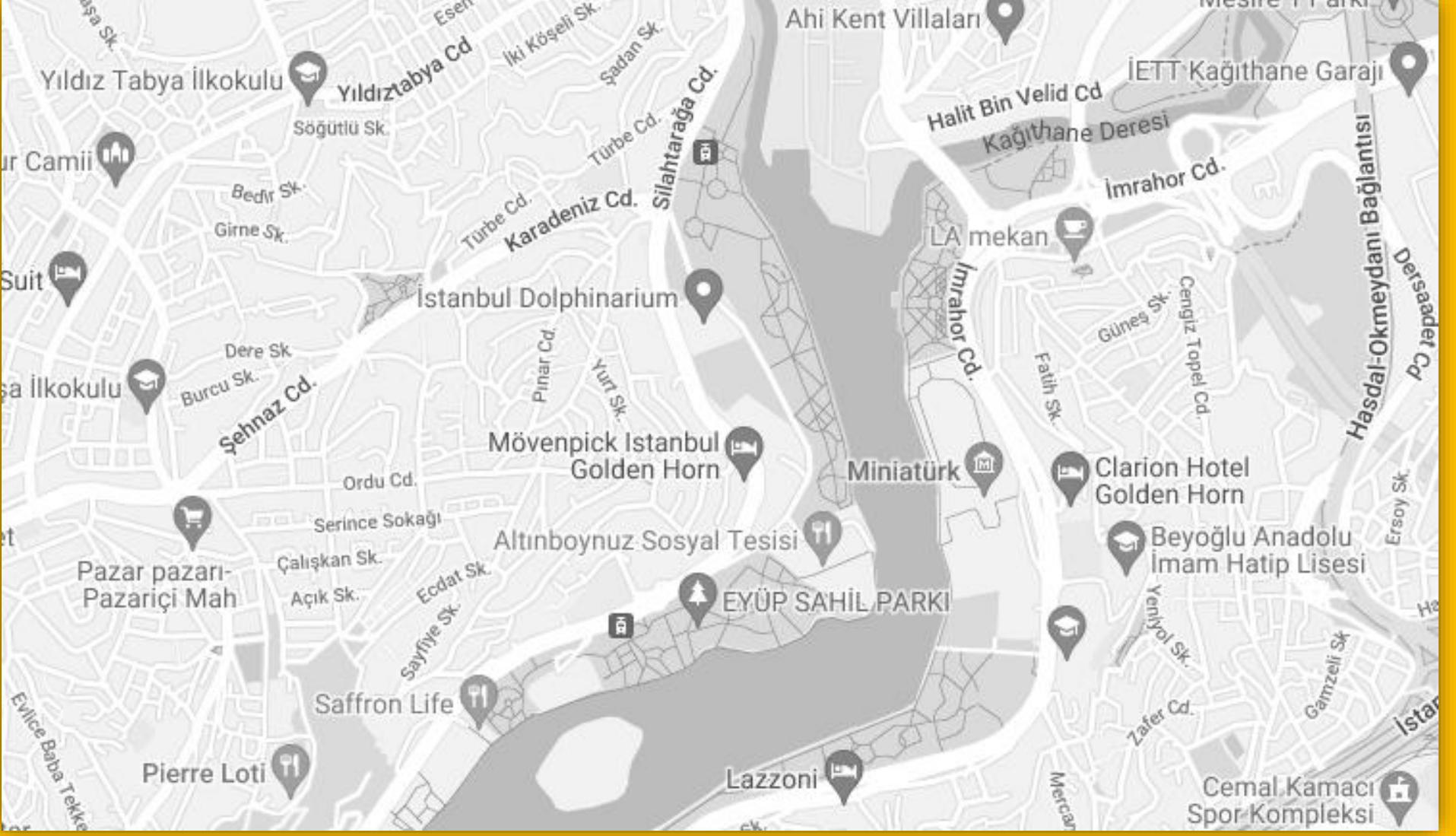
模型ができるまでの展示: 模型の製作過程を展示するこのエリアでは、プロジェクトの開発から模型の誕生までのすべての段階を、モデラーの実物資料を展示して説明します。 3Dプリンターで模型が作られる様子をご覧ください。



位置

Miniatürk

Örnektepe, İmrahor Cd. No:7, 34445 Beyoğlu/İstanbul



Powered by

modelport



Instagramでフォローしてください

@ istanbulhistoricalpeninsula

400年の歴史を

1/87

スケールモデルで再現

Powered by

modelport